キューバ情勢（定期報告：２０１５年１０月）

　２０１５年１０月の当国内政及び外政につき，以下のとおり報告する。

I　概況

１　内政

（１）コロメ・イバラ国家評議会委員兼内務大臣が辞任し，フェルナンデス・ゴンディン内務省第一次官が内務大臣に昇格した。

（２）第７回共産党大会へ向けての県レベルでの協議が，ピナール・デル・リオ県，アルテミサ県で開始された。

２　外交

（１）プリツカー米商務長官がキューバを訪問した。

（２）経済分野に関する第１回米キューバ二国間技術会合が開催された。

（３）マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣が中東諸国を歴訪した。

（４）カブリサス閣僚評議会副議長がロシアを訪問し，二国間協力協定に署名した。

（５）土屋衆議院外務委員会委員長他外務委員会関係者がキューバを訪問した。

（６）第７０回国連総会において「米国の対キューバ経済制裁終了の必要性」に関する国連総会決議案に対する投票が行われた（賛成１９１票，反対２票，棄権０票）。

（７）レンツィ・イタリア首相がキューバを訪問した。

II　内政

（１）内務大臣の交代

　２７日，軍団将軍アベラルド・コロメ・イバラ（Abelardo Colome Ibarra）の国家評議会委員及び内務大臣からの引退が公表された。勲位"祖国への奉仕"第一等が叙勲された。

　併せて，共産党中央委員であり，人民権力全国議会議員且つ内務第一次官であるカルロス・フェルナンデス・ゴンディン（Carlos Fernandez Gondin）が内務相に，フリオ・セサル・ガンダリージャ（Julio Cesar Gandarilla）海軍中将が同省第一次官に昇格した。

（２）第７回共産党大会へ向けての県レベルでの協議

　３１日，第７回共産党大会へ向けての県レベルでの協議が，ピナール・デル・リオ県及びアルテミサ県において開始された。マチャド・ベントゥーラ国家評議会副議長及びディアスカネル国家評議会第一副議長が出席した。

III　外交

１　対米関係

（１）６日－７日，プリツカー米商務長官がキューバを訪問した。７日，プリツカー商務長官及び米国商務省･財務省関係者とマルミエルカ外国貿易･外国投資大臣，キューバ政府及び企業関係者は，経済分野に関する第１回の二国間技術会合を開催し，９月２１日付で修正された米国による対キューバ経済措置の影響と効果等について協議を行った。

　併せて，カブリサス閣僚評議会副議長，ロドリゲス外相と会談を行った他，マリエル開発特区，カピトリオ（旧国会議事堂）を視察した。

（２）２７日，第７０回国連総会において「米国の対キューバ経済制裁終了の必要性」に関する国連総会決議案に対する投票が行われ，投票結果は，賛成１９１票，反対２票，棄権０票であった。反対票を投じたのは米国及びイスラエルのみであった。

（３）２７日－３０日，マヨルカス米国土安全保障省副長官がキューバを訪問した。２８日にはフェルナンデス・ゴンディン内務大臣と，２９日にはメディーナ外務省第一次官と会談し，二国間の渡航の安全確保やその他協力の拡大等について協議した。

２　マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣の中東歴訪

（１）マルミエルカMINCEX大臣は，１５日－２２日にかけて中東４カ国（レバノン，サウジアラビア，クウェート，アラブ首長国連邦）を訪問した。エルナンデス商工会議所会頭，リバスMINCEX外国投資総局長等が同行した。

（２）各国において首脳表敬，外相，経済・貿易関係大臣，経済会関係者等と会談し貿易・経済関係の強化につき協議した。また，ビジネス委員会や経済フォーラム等に出席し，キューバの投資機会や経済モデルの現代化プロセスについて説明した。

３　カブリサス閣僚評議会副議長のロシア訪問

（１）１８日－２３日，カブリサス閣僚評議会副議長はロシアを訪問し，メドベージェフ首相，ショイグ国防相，企業関係者等と会談した。また，複数の二国間協力協定への署名を行った。

（２）署名された協力協定には，ロシア政府によるキューバでの火力発電所建設のための１２億ユーロのクレジット供与，キューバのAntillana de Acero製鉄所近代化プロジェクトのための１億ドルの供与に加え，エネルギー，金融，製鉄，製薬分野における６件の二国間協力協定が含まれている。

４　キューバとの取引に係る米国政府による仏銀行への制裁金課徴

（１）仏銀行Credit Agricole S.A.は，米国がスーダン，イラン，ミャンマー及びキューバに対して課している経済措置に違反したことから，米国当局に対し１０億ドル以上の制裁金を支払うことに同意した。

（２）同制裁金の支払いは，米財務省外国資産管理局（OFAC）の調査に基づくもので，２００３－２００８年に同銀行から送金された総額３２０億ドルの銀行手続きに対するものであり，制裁金総額は１１億１６００万ドルに上る。

５　土屋衆議院外務委員長他外務委員会一行のキューバ訪問

（１）２６日－２９日，土屋品子衆議院外務委員長他外務委員会一行はキューバを訪問し，キューバ人民権力全国議会のマリ・マチャド副議長，フェレール国際関係委員会委員長，シエラ外務省次官，グティエレス・キューバ日本友好議員連盟会長と会談を行った。

（２）両国の良好な二国間関係を要人往来や議員交流を通じて強化する他，キューバへの開発協力の拡大，経済・貿易関係の更なる活発化により，両国関係をより深化させることを確認した。

（３）その他，日本企業・日系人代表，キューバ人有識者，JICA専門家との意見交換，カリスト・ガルシア病院視察，日系人慰霊堂参拝，支倉常長像視察などを行った。

６　レンツィ・イタリア首相のキューバ訪問

（１）レンツィ・イタリア首相がキューバを訪問し，２８日，ラウル・カストロ国家評議会議長と会談した。二国間関係及び共通の関心事項である国際問題について意見交換し，経済貿易分野，学術・文化分野での協力拡大を協議した。

（２）レンツィ首相はマルミエルカ外国貿易・外国投資大臣と共にキューバ・イタリア経済フォーラムに出席し，イタリア企業関係者に対し対キューバ投資を呼びかけた他，キューバ農業省及びイタリア経済開発省の間で，モデル農場の設立に向けた覚え書きが署名された。また，両国の商工会議所は，新たな協定を通じ，商工会議所間の交流を促進する意志を再確認した。イタリアは本年より，数百万ユーロ規模の与信枠をキューバに供与している。

７　要人往来

（１）来訪

　ラオス国家主席

　ナウル大統領

　東ティモール大統領

　アブダッラー・アラブ首長国連邦外相

　プリツカー米商務長官

　チャド外相

　スロバキア首相

　ティーメルマン・アルゼンチン外相

　マドゥーロ・ベネズエラ大統領

　メキシコ外相

　パレスチナ ALFATA党首

　南アフリカ副大統領

　ジブチ国会議長

　ベトナム防衛副大臣

　レンツィ・イタリア首相

　マヨルカス米国土安全保障省副長官

　スターン米国特使

（２）往訪

　バルデス・メサ国家評議会副議長の北朝鮮訪問（北朝鮮労働党結党７０周年記念式典への出席）

　ロドリゲス外相のボリビア訪問（気候変動に関する首脳会合への出席）

　マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣の中東訪問

　カブリサス閣僚評議会副議長のロシア訪問

　ロドリゲス外相の国連総会出席

　カブリサス閣僚評議会副議長のアンゴラ訪問